

## 測量設計実体験コーナー開設

あいちの

## 農業用水展開催！

8月4日(土)に、新城市の桜淵公園において「あいちの農業用水展」水が育てる愛と知の風土」が開催されました。

本行事は、県下の農業用水の歴史と変遷を中心に、パネルにより時代を追って紹介することにより、先人の努力の積み重ねにより育まれてきた「水」の重要性について広く一般に周知し、関心を高めてもらおうことを目的として、平成19年度の水の週間関連行事として開催されました。

当日の会場では、パネル展示の他、農業用水クイズや、生き物触れ合いコーナー、スーパースポールのつかみ取り等、様々なイベントが開催されました。また、鮎の掴み取りコーナーでは、捕まえた鮎をその場で塩焼きにし、美味しそうにほおぼる子供達が多く見受けられました。



モリゾー、キッコロと一緒にテープカット  
(右写真 パネル展にて)

当研究会では、昨年の美農里体験事業に引き続き、本年度も上記2行事に、測量設計実体験コーナーを開設し参加致しました。また、本年度は粗品として三角定規セットと団扇をお配りしました。

はばたけ！あいちの農業  
〈紙飛行機を設計しよう〉  
(下写真)

紙飛行機制作ソフトを使って、子供達にパソコンで紙飛行機の設計図に色を塗ってもらい、厚紙に印刷してプレゼントしました。



あなたの十歩は何メートル  
〈光の力で測ってみよう〉  
(上写真)

子供たちにスタートラインから十歩歩いてもらい、光波測距儀を用いてその距離を測定しました。また、測定した記念として十歩の距離を書いた証明書を発行いたしました。



愛知県主催「あいちの農業用水展」、  
水土里ネット愛知主催「あいちの農業・農村パネル展」に  
愛知県農業土木測量設計技術研究会参加



## オアシス21において

## 農業・農村パネル展開催！

8月28日(火)に、名古屋市長のオアシス21 銀河の広場において、水土里ネット愛知主催で「あいちの農業・農村パネル展」水土里ネットってなんだろう？」が、「水と土と農」広報キャンペーンイベントとして開催されました。

今回のイベントは、広報キャンペーンの節目となる第10回であり、一般県民の方が多く訪れる栄の中心部で盛大に開催されました。

イベントでは、水土里、水、土、里の4コーナーをスタンプラリー形式で回るクイズや、田んぼの生き物に関する紙芝居などが催されました。

当日は、800名を超える来場者があり、会場では常時子供達の笑い声に溢れ、パネルの内容に様々な質問を頂くなど、非常に有意義な広報活動となりました。



両行事への研究会参加スタッフ  
(上写真：用水展、下写真：パネル展)

